

# 令和6年度 公の施設等運営状況報告

保健医療部

令和6年6月12日（水）

## 目 次

1	運営状況報告の概要	3
2	施設別運営状況報告	
	(1) 県所有施設	
	①【健康推進課】	
	茨城県立健康プラザ	4
	②【疾病対策課】	
	茨城県健康管理センター	10

○ 運営状況報告の概要

- 令和6年度の所管施設数は2施設で、令和5年度と比較して、施設の増減はない。
- 茨城県立健康プラザについては、令和5年度で指定管理期間が終了し、県の直轄管理となったところであり、引き続き会議室等の利用促進を図っていく。
- また、健康管理センターについて、施設の設置から40年以上が経過しており、今後、施設の老朽化も進んでいくことから、当面は、貸付先である総合健診協会が、主体的に、施設の長寿命化のために必要な修繕を含めた施設管理を行いつつも、県は、将来的な施設のあり方について、貸付先である総合健診協会の意向も踏まえて、協議を進めていく。

		現状維持	施設のあり方 検討	民間活力導入等 による運営改善	他団体への 譲渡・譲与	廃止・休止 ・統合	計
県 有 施 設	今回報告	2					2
	前回報告 (県有施設等調特)	2					2

令和6年度 公の施設等運営状況報告書  
(県所有施設)

健康推進課（保健医療部）  
令和6年6月12日（水）

## ○施設名 茨城県立健康プラザ

### 1 現状

#### (1) 施設の概要

- 茨城県立健康プラザは、平成3年4月1日に、「茨城県健康科学センター」として開設し、平成17年4月1日から「茨城県立健康プラザ」に名称を変更した。

所在地	水戸市笠原町 993-2 いばらき予防医学プラザ内
開業年月	平成3年4月
施設概要	鉄骨鉄筋コンクリート造3階建（占有延床面積：2,633.84㎡）
設置理由	県民に健康に関する知識を提供するとともに、疾病の予防並びに健康の保持及び増進を図る
設置の根拠法令等	茨城県立健康プラザの設置及び管理に関する条例
事業内容	施設管理業務（施設管理、情報システムの維持管理、会議室の貸出等）
定員	大会議室 135人、中会議室 45人・48人、小会議室 36人
利用料金	大会議室 10,560円(全日)、中会議室 5,270円(同)、小会議室 4,630円(同) ※令和6年4月1日時点

#### (2) 管理手法 ※令和6年4月1日時点

- 管理運営は全て直営で実施し、施設管理について5人体制（常勤1人、非常勤4人（非常勤4人は他業務と兼務））で行っている。
- 公益財団法人茨城県総合健診協会が、設置から平成18年3月31日まで県から管理を受託し、同年4月1日から指定管理者として管理していたが、施設管理の効率化を図るため、令和6年4月1日から県直営で管理している。

(3) 利用状況

- 施設内の会議室については、健康づくりに携わる各種団体を中心に、講演会や研修会、会議などに利用されているほか、いばらき予防医学プラザ構成機関内部の会議等でも利用されてきた。
- 令和2年度までの外部貸出先別については、公的団体等が最も多く、主な利用先は、(公財)茨城県食品衛生協会、介護労働安全センター、(公社)茨城県栄養士会、(一社)茨城県心身障害者福祉協会などであった。
- 利用者については、これまで順調に伸びており、利用料収入も200万円台を堅調に維持してきたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、令和2年度以降は利用者が大幅に減少しており、令和3年度以降は、外部貸出しも休止したことに伴い、利用料収入も0円となっている。
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響等により貸出を制限したことに加え、研修や会議のオンライン開催が進み、会議室の利用が大きく減少したものの、対面での研修等の必要性も再認識されており、今後も一定の継続的な利用が見込まれる。

**【利用者数の推移】**

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R5/ピーク
利用者数(人)	33,168	35,299	35,374	35,326	46,310	48,182 (ピーク)	7,016	4,100	5,266	7,188	15%
利用料収入(千円)	1,930	2,078	2,470	2,462	2,074	1,734	1,500	-	-	-	-
貸出件数(件)	768	837	848	865 (ピーク)	832	772	297	308	323	358	41%
うち有料	369	400	450	471	392	337	125	-	-	-	-
うち無料	399	437	398	394	440 (ピーク)	435	172	308	323	358	81%

**【会議室利用団体の内訳】**

(単位：件)

年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
予防医学プラザ外所属	551	484	160	13	14	22	
内訳	茨城県総合健診協会	138	123	3	9	11	13
	県関係	87	63	56	4	3	9
	市町村	6	9	8	-	-	-
	公的団体等	319	288	92	-	-	-
	企業等	1	1	1	-	-	-
予防医学プラザ内所属	281	288	137	295	309	336	
合計	832	772	297	308	323	358	

**【施設貸出・利用料金】** 施設のうち、利用料金制度を導入している部分（会議室）

	室数	面積	定員	午前	午後	全日
大会議室	1	215.6 m <sup>2</sup>	135人	4,530円	6,030円	10,560円
中会議室	2	75.3 m <sup>2</sup> 、75.9 m <sup>2</sup>	45人、48人	2,260円	3,010円	5,270円
小会議室	1	61.2 m <sup>2</sup>	36人	1,980円	2,650円	4,630円

(4) 運営状況

- 茨城県立健康プラザにおいては、会議室の貸出しを実施している。
- なお、茨城県立健康プラザは「いばらき予防医学プラザ」に入居しており、修繕については、いばらき予防医学プラザとして一括して中央保健所が実施しているため、単独での修繕は実施していない。

【収支の推移】

(単位：千円)

年度	歳入計 (A)				歳出計 (B)					収支 (A-B)	【参考】 県実施の 修繕費
	指定 管理料	利用料 収入	その他		人件費	維持 管理費	事業費	その他			
H26	98,103	88,906	1,930	7,267	95,220	51,411	22,532	14,007	7,270	2,883	-
H27	98,826	89,428	2,078	7,320	95,189	52,656	22,374	12,835	7,324	3,637	-
H28	98,404	88,644	2,470	7,290	97,269	52,938	22,658	14,379	7,294	1,135	-
H29	93,784	84,375	2,462	6,947	93,219	50,090	22,165	14,013	6,951	565	-
H30	94,999	85,888	2,074	7,037	94,186	52,228	21,686	13,226	7,046	813	-
R 1	115,682	104,498	1,734	9,450	113,990	71,568	21,882	11,089	9,451	1,692	-
R 2	115,260	103,419	1,500	10,341	111,943	76,096	17,024	8,416	10,407	3,317	-
R 3	94,435	85,850	-	8,585	91,482	63,709	14,024	5,177	8,572	2,953	-
R 4	94,010	85,464	-	8,546	91,254	64,082	13,609	5,014	8,549	2,756	-
R 5	96,104	86,427	-	9,677	94,959	66,392	14,440	5,395	8,732	1,145	-
平均	99,961	90,290	1,425	8,246	97,871	60,117	19,239	10,355	8,160	2,090	-

(5) 周辺エリア、類似施設等の状況

- いばらき予防医学プラザには、茨城県立健康プラザの他に中央保健所、衛生研究所、精神保健福祉センターが入居するほか、周辺に水戸市保健所や公益財団法人総合健診協会、茨城県メディカルセンターが立地するなど、保健福祉関係の機関が集中して立地しており、研修の開催など連携して事業を実施している。

(6) 意見・提言等

- 令和5年度第2回県有施設・県出資団体等調査特別委員会において、指定管理の終了及び県直営化による施設運営の継続について承認された。

2 課題

- 今後、会議室の有効利用を進めていくに当たっては、保健医療関係団体等を中心に積極的に利用を働きかけるとともに、県主催の研修や会議の開催等により利用促進を図っていく必要がある。

3 対応方針

区分	今後の取組方針（案）	今回報告	前回報告 （第2回調特）
①	現状維持（現行の管理手法等での施設運営の合理化等）	○	○（直営化）
②	施設のあり方検討（サウンディング調査の実施、外部委員会の開催等）		
③	民間活力導入による運営改善（施設リニューアル等）		
④	他団体への譲渡・譲与（民間、市町村等）		
⑤	廃止・休止・統合		

【方針】

- 現行での施設運営により合理化を図る。

【理由】

- 当施設は、公的団体等の研修等の開催場所として今後も需要が見込めるため、引き続き施設を存続させる必要がある。
- なお、施設の管理運営に当たっては、引き続き県において運営を継続し、利用率の向上に努める。

令和6年度 公の施設等運営状況報告書  
(県所有施設)

疾病対策課（保健医療部）  
令和6年6月12日（水）

○施設名 茨城県健康管理センター

1 現状

(1) 施設の概要

- 茨城県健康管理センターは、地域保健予防制度の充実を目指すため、県下の市町村を対象として集団健診を実施する公共性の高い健診機関である公益財団法人茨城県総合健診協会（以下「総合健診協会」という。）に運営させることを前提に、県が建設した施設である。

所在地	水戸市笠原町字上組 489-1
設置年月	昭和 57 年 2 月
施設概要	施設敷地 9,816.47 m <sup>2</sup> 鉄骨鉄筋コンクリート造 3 階建（庁舎・事務所 延床面積：4,026.58 m <sup>2</sup> ）、鉄骨鉄筋コンクリート造 1 階建（倉庫 延床面積 161.98 m <sup>2</sup> ）、車庫 517.00 m <sup>2</sup> 、車庫 198.00 m <sup>2</sup>
設置理由	地域保健予防制度の充実を目指すため
設置の根拠法令等	-
事業内容	当該施設を運営する総合健診協会は、検診車を有し、県内 37 市町村から委託を受け、各地に出向いて結核健診、特定健診、がん検診等の健康診断（公共の集団健診）等の事業を実施。
定員	-
利用料金	-

(2) 管理手法 ※令和 6 年 4 月 1 日時点

- 総合健診協会に有償で貸付けており、当該団体が主体的な運営を行っている。

相手方	公益財団法人茨城県総合健診協会
契約形態	貸付契約 1 年更新
契約内容	土地及び建物（庁舎・事務所、倉庫及び車庫 2 棟の計 4 棟）の有償貸付け
貸付料 （年額）	33,537,816 円（令和 6 年度） （土地：11,257,522 円、建物：22,280,294 円）

(3) 施設の利用状況

○ 利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響で一時落ち込みを見せたが、現在は回復、増加傾向にある。

**【利用者数の推移】**

(単位：人)

年度	H17 (ピーク)	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R5(見込)	R5/ピーク
利用者数	9,758	7,061	6,907	6,853	6,659	6,915	7,171	6,531	7,123	7,305	7,250	74.2%

※ 利用者数は貸付先（総合健診協会）の診療所健診利用者数。

(4) 経営状況

○ 貸付先である総合健診協会が、主体的に健診事業や施設管理等を行っている。

○ 当該団体は独立採算制であり、県からの運営費補助などはなく、土地と建物については、県に賃貸料を支払い、使用している。

○ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により健診利用者数が減少したこと等に伴い、収支状況が悪化したが、令和3年度以降は回復傾向にある。

**【収支の推移】**

(単位：千円)

年度	歳入計 (A)			歳出計 (B)					収支 (A-B)	【参考】 県実施の 修繕費
	自主事業収入	その他		人件費	維持管理費	事業費	その他			
H26	4,497,847	4,275,619	222,228	4,112,153	2,217,045	113,375	1,781,733	0	385,694	-
H27	4,466,698	4,309,020	157,678	4,142,958	2,219,622	122,063	1,801,273	0	323,740	-
H28	4,478,427	4,300,713	177,714	4,313,834	2,239,092	160,617	1,877,777	36,348	164,593	-
H29	4,357,792	4,212,047	145,745	4,231,185	2,244,412	102,899	1,883,874	0	126,607	-
H30	4,487,632	4,309,957	177,675	4,487,632	2,421,174	144,364	1,856,194	65,900	0	-
R 1	4,427,076	4,270,543	156,533	4,328,279	2,324,853	102,683	1,869,843	30,900	98,797	-
R 2	4,027,582	3,384,245	643,337	4,027,582	2,120,898	71,322	1,835,362	0	0	-
R 3	4,227,994	3,958,958	269,036	3,947,570	2,175,690	101,820	1,670,060	0	280,424	-
R 4	4,239,707	4,069,562	170,145	3,931,976	2,188,338	106,300	1,637,338	0	307,731	-
R5(見込)	4,297,144	4,115,996	181,148	4,023,565	2,229,440	121,823	1,672,302	0	273,579	-
平均	4,350,790	4,120,666	230,124	4,154,673	2,238,056	114,727	1,788,576	44,383	196,117	-

※貸付先（総合健診協会）の事業全体（指定管理受託事業の健康プラザ関連（施設管理業務、研修事業等）を除く。）の数値

**【大規模修繕の推移】（10,000 千円以上の修繕を記載）**

- 修繕については、貸付先である総合健診協会が実施しており、修繕費用についても、全て当該団体が負担している。  
(単位：千円)

年度	修繕実績額	修繕内容
H26	0	
H27	0	
H28	36,348	無停電電源装置、新館空調設備改修
H29	0	
H30	65,900	高圧受変電設備改修
R 1	30,900	北・西車庫改修工事、給湯設備整備
R 2	0	
R 3	0	
R 4	0	
R 5	0	
計	133,148	

(5) 周辺エリア、類似施設等の状況

- 道路を挟んで、中央保健所や健康プラザなどの県関係の施設が立地しており、一般財団法人茨城県メディカルセンターが隣接している。

**2 課題**

- 施設の設置から 40 年以上が経過しており、今後、施設の老朽化も進んでいくことから、県は、将来的な施設のあり方について、貸付先である総合健診協会の意向も踏まえて、協議を進めていく必要がある。

### 3 対応方針

区分	今後の取組方針（案）	今回報告	前回報告 （第5回調特）
①	現状維持（現行の管理手法等での施設運営の合理化等）	○	○
②	施設のあり方検討（サウンディング調査の実施、外部委員会の開催等）		
③	民間活力導入による運営改善（施設リニューアル等）		
④	他団体への譲渡・譲与（民間、市町村等）		
⑤	廃止・休止・統合		

#### 【方針】

- 当面は、貸付先である総合健診協会が、主体的に、施設の長寿命化のために必要な修繕を含めた施設管理を行っていく。
- 県は、将来的な施設のあり方について、当該団体の意向も踏まえて、協議を進めていく。

#### 【理由】

- 茨城県健康管理センターは、地域保健予防制度の充実を目指すため県が設置したものであるが、施設の管理運営については、貸付先である総合健診協会が行っており、管理運営に係る費用は、大規模修繕も含め、当該団体が負担している（県の負担はない。）
- しかし、建物等の老朽化に伴い、当該団体の負担が今後大きくなるものと想定される。
- このため、県は、建物の税制上の耐用年数が令和13年までであること等も踏まえ、将来的な施設のあり方について、当該団体の意向も踏まえて、協議を進めていく必要がある。